

県 営 鈴 鹿 ス ポ ー ツ ガ ー デ ン 事 業

当初予算主要事業 教育委員会 16 頁
スポーツ振興室(224 - 2985)
【予算額 552,606千円】

県営鈴鹿スポーツガーデンについて県の中核的スポーツ施設としての機能の充実をはかり、利用者満足の上につなげます。

事業内容

《管理運営》 [340,358千円]

指定管理者制度導入により民間手法を取り入れた効果的な施設の運営を行います。

指定管理者 財団法人三重県体育協会
指定期間 平成18年度～平成20年度の3年間

《施設整備》 [212,248千円]

機能の充実と安全性の向上のため以下の工事を実施します。

サッカー・ラグビー場改修工事
プール棟天井耐震等改修工事
センターコート防水等改修工事
シェルターコート屋根等改修工事 ほか

《効果》

県民にスポーツの場と機会を提供する中核的スポーツ施設として効果的な運営と施設設備の充実により、一層の利用者満足の上をはかります。

《主な工事の概要》

サッカー・ラグビー場改修(人工芝化)工事 [133,549千円]

- ・ 第3グラウンドの路盤を改良し、ロングパイル人工芝を敷設します。
- ・ 芝丈の長いロングパイル人工芝とクッション性のある砂・ゴムチップ等の充填材の採用により、限りなく天然芝に近い感触が得られ、また身体への負担が軽減されます。
- ・ 全天候型で天候、季節に関わらず通年利用が可能となります。
- ・ 芝養生のための利用制限がなくなり、連続利用の制限が解消されます。
- ・ メンテナンスが容易になり、維持管理経費が削減されます。
- ・ (財)日本サッカー協会の助成事業を活用します。
(助成額45,000千円を予定)

[第3グラウンド全景と位置図]

